

会場から寄せられたご意見

氏 名 吉川 裕二 (年齢 39 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

もっと幅広く国民にこの問題について考えを
もらうよう関心を持たせるための対策が必要
である。

(ご意見記入欄)

関心を持っているのはごく一部の人だけのうに思われる。
現状では廃棄物の発生は避けられない。
ベネッセの意見にあつたように、消費者一人ひとりが
考える必要がある。

氏名

熊城了雄

(年齢 72歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

電氣を運つたゴミがあるところを一般大衆向けに若年層に理解してもらうための大衆受けしていき漫画家に協力してもらい、最終的に完成してもらうこと。

(ご意見記入欄)

一般大衆若年層にこの問題を理解してもらうには大変難しい。でも、若者大衆には是非わかってもらう。マニカを利用してほしい。

これを後継でやってほしい。

若年層、大衆受けをいかにマニカ家には協力してほしい。電氣を使用すれば"ゴミ"とわかるが、これをどうにか理解する。

理解しやすい漫画にしてもらうこと。

氏 名 三 浦 三 郎 (年齢 44 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

骨力需要の84%を原発に頼ることは、今後、常套の伴い環境問題も否う。原発は必ず
 弊を思ふ。早急に対応し、プーシツがもとより
 廃棄物の処理問題の解決が重要だ。

(ご意見記入欄)

氏名 松田 廣 勝 (年齢 48 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

発展途上国の社会的弱者が人間らしい生活を送れるようにするにはエネルギー消費の増大が必要。原子力の利用、廃棄物の地層処分に関する研究と制度整備を進めてもらいたい。

(ご意見記入欄)

私は3児の父です。私はこの子供達、そして将来生まれてくるであろう孫やさらにその子供達の幸せを望んでおります。特に、2番目の子供は体に障害を持っており、この子の幸せを切に願っています。

幸い日本は経済成長したことから、重度の障害を持った子供も学校に通うことができるようになりました。車の普及により色々な活動が可能になりました。しかし世明に目を転じれば、多くの発展途上国では、障害者は困難な状況にあります。障害がなくても多くの子供が困難な状況におかれていることは、ユニセフから提供される情報を見ても明らかです。このような社会的弱者も人間らしい人生を送れるようにと願っていますが、そのためには経済発展が必要です。日本を含む一部の工業先進国では、エネルギー消費を増やさない努力が必要でしょうが、多くの国はまだエネルギー消費を増やして経済発展させる必要がある状況にあると思います。

今後さらに増大していくエネルギー消費に対応できる現実的な手段は原子力しかないと考えます。そして原子力を利用すれば、発生する放射性廃棄物を処理処分しなければなりません。廃棄物の量を減らす努力は当然必要であり、処分法や消滅処理の研究に力を入れる必要があると考えます。しかし、どうしても最後に残る廃棄物があるでしょうから、その廃棄物を処分する方策を考えておく必要があると思います。最後に残る廃棄物の処分の具体的方法としては、現時点では、近藤座長が仰っているように「結局、日本領土の地下に埋設するより他に方法がない」と思います。しかし現時点ではまだ深い地層のことが十分にわかっていない状況にはないと思いますし、地層処分に必要な制度の整備も行われていません。まずは深地層に関する研究を進めるべきであり、必要な制度を整備すべきであると考えます。

氏 名

平田 行雄

(年齢 67 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

なせ最終的には東北廃棄物処分場を国でしなけ
ればならないの？電気事業法はどうか？
生息から残しまつて自然さへさへはな「ハカ」
？

(ご意見記入欄)

- ①電気事業法は利益を上げようとするもの。また計画、金銭建設
営業、利益、最終的なことしまつてやるべきではないか！
- ②東北周知、関東地区と比べてこれに建設地と電気料金の差
を見直すべきではないか！
- ③日本経済の発展、振興と合せて電気エネルギーの消費を考えると
どこかで一線、規制をするべきではないだろうか！
とくに地味温暖化等から。

氏名 日野克雄

(年齢 55歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

原子力処分問題については、負の部分だけ強調せず、真向から前向きに取り組む必要がある。

(ご意見記入欄)

- 近年、原子力バッシングの風潮が眼につく。
動燃事故等で、その要因もあると思うが冷静を欠く感情的攻撃には疑問を感じる。
生産をするには廃棄物は避けてはならないもので、知恵を
しぼって安全な処分を考えなければならない。
廃棄物を発生する発電所をつくるというのは本来あり得ない。
- 意見交換の「わざ」電源地域の方の「原発や原子力を自分の
内政とは考えたくない、処分問題は解決しない」
との発言に共感する。
原発がある宮城県の人として、この問題を避けては
考えられない。
- 原子力を全て「ゴミ」というくりが表現するのは疑問。

氏名 西尾 漢 (年齢 50 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

電力会社の顧客発生者としての責任を、もっともっとと議論する必要がある。

(ご意見記入欄) 800字以内でご記入下さい。

事業主体は「民間を主体」として済ませているのは、
成いまいにである。資金・確保を「受取者負担」とする
ことも無責任である。また、確保すべき資金も限られて
いて、将来に不安が大きく残る。

氏名 高木秀夫

(年齢 68 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

高レベル放射性廃棄物をガラス固化体中心に論じ
らるる中、何故日本ではガラス固化体の
使用済燃料体の取り扱いが難しいか、と
議論を深める必要があると思ふ。

(ご意見記入欄)

再処理—ガラス固化体 路路リ プルトニウム
利用、高速炉の議論の出発点となる問題で
あるが、私は日本では使用済燃料体の再処
理は国民の理解は殆んど不可能な状況に
思ふ。このことをつとなく理解して貰うべき
と思ふ。

佐藤 幹男

45歳

地層が分り、テリトを公開し、テリト、対等な
この対等性を一般の国で説明している。

・ 同様に、 γ 粒子は、 α 粒子から、見えてくる部分。
変化が、 β 粒子で行く、 α 粒子 - 不明で、 γ 粒子。

氏名

佐藤 昌弘

(年齢 37 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

基本的考え方の中では、処分地を明確にして
いないにもかかわらず、地域発生などの補を
見ると、過疎地域への立地がありありと見え
る。もっと幅広に検討をすべきである。

(ご意見記入欄)

最終処分場については、これでの原容立地は違う面がある。

- ① 地上で確保すべき面積(仮設面積)が不足している
- ② 天候・水害被害の恐れ(自然災害) 水害などによる被害がある
- ③ 自然環境に配慮する必要がある(自然環境は壊れない)
- ④ 基本的な事項にふさわしい

こういった内容を考えあわせれば、南東、南西の郡会、近くにも候補地
が出てくる可能性がある。

原容については、反対派の方々がよく「東京に作れ」とい、下意見を言っている
が、私は、これに対しては同意しない。感情的に言う、下意見の言っている
ではなく、実現可能性をいっている、だから行くべきである。(コシノ南側が好ましい)

私の考えの中では、処分地は東京に作るべきである。

上記①～④の前提がある

そういった意味から、今回の県の中核立地地域の発展についての表現は
では、一考必要ではないか。(過疎地域への立地は、自然環境に配慮する
が候補地として検討すべきである)

柏崎・内藤湾の言われた「首都圏に移動せしめて処分地を設ける」というの
は、一考の余地は、明確であると思う。(但し、これには、水害などによる被害がある、自然環境に
配慮する必要がある、自然環境に配慮する必要がある、自然環境に配慮する必要がある)

水害などによる被害がある、自然環境に配慮する必要がある、自然環境に配慮する必要がある、
自然環境に配慮する必要がある、自然環境に配慮する必要がある、自然環境に配慮する必要がある、
自然環境に配慮する必要がある、自然環境に配慮する必要がある、自然環境に配慮する必要がある、

氏名 小林正信 (年齢 5 / 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

周の施設として園舎全体にコンセンサスを
きょうふの施設からPRをしようとして、学
校教育の中心にもっとゆとりや自由な体
に入りこませよう。

(ご意見記入欄)

氏名 葛岡 英典

(年齢 45 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

○ 高レベル放射性廃棄物処分も含め、原子力問題に対
して、他の重要な国家的テーマと共に、全府が
あけて取り組まねばと考える。

(ご意見記入欄)

○ 食糧、防衛、健康、安全、エネルギー、といった国家の重要
課題を口合の場で議論し選択し、^(高レベル放射性廃棄物処分は国家の責任)
それを、地方自治体の行政(地方)ではなく、^(問題を解決する責任) 全府が、
機断的に取り組むことにて、国民に対し、^(リスク) 方向性を
明示して、必要と考える。

○ 当然、その際、国民的コンセンサスを得ていくプロセス
を組み入れることは重要な視点と考えるが、
具体的には、教育の場、マスコミ報道、各方面でそれを
左右ポイントになると思う。

「ソレを後世代に残すことは、日本のたゞの尊厳を弱体化
させる以外の何物でもないと考えるから——。

氏名

藤又 三千子

(年齢 70歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

原	子	力	発	電	は	二	れ	か	ら	も	継	続	せ	ざ	る	を	得
ない	の	だ	か	ら	高	レ	ベ	ル	放	射	性	廃	棄	物	処	か	に
関	し	て	は	先	進	ば	し	も	せ	ず	国	民	に	広	く	情	報
開	し	て	早	急	に	対	処	す	べ	き	で	あ	る	と	思	い	ま

(ご意見記入欄)

日本の電力使用量は節電推進の掛け声にもかかわらず増えつづけています。現在発電量の1/3は原子力発電で賄っていると言われていたがCO₂削減のために日本は基幹、世界中が新たに、原子力発電が進むのではないかと考えられます。

もちろん最初から高レベル放射性廃棄物の問題はきちんと考えておかなければならなかったのに、今更「さわき」出すのは遅すぎる感があります。

各国では実施主体が設立され始めているのに、日本は何故か原子力問題になると曖昧さで通し、議論する=ともタブー視され、情報公開も後手に回っています。この高レベル放射性廃棄物に関しては一日も早く対策をたてなければならぬと、思い、処分技術の理解・信頼を国民に与え、国民と共に最良の方策と思われる方策を見出し、今からふみ出さなければ、ちやいっそう世界各国から逐れを取ってしまう。

氏名 小野和夫

(年齢 50 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

地層処分への国民理解を得るには失われている原子力行政への信頼回復が何よりも大切である。国は切迫感をもって、そのための具体物取組みを積極的展開すること。

(ご意見記入欄)

原子力に「火と影」の部分があるとすれば、「火」を享受している我々は「影」に対する責任も同時に果たさであり、地層処分には賛成である。処分問題の推進には国民合意の不可欠であるが、国民の理解を得るには原子力行

氏名 海村 義治

(年齢 54 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

地層処分が最も現実的な手段、しかし一般の人々は地層処分の安全性に対する不安があるので、地層処分の研究は円滑な道の施設や研究成果を公開して理解を得ることが必要。

(ご意見記入欄) 800字以内でご記入下さい。

①地上における貯蔵は、長期的な監視、管理が必要となり、将来世代に負担をかけることとなる。

②人内の生活圏から完全に隔離できる地層処分により、現世代の責任が適切に果たされる。

③しかし一般の人々は地層処分の安全性に対する不安(例えば、地震、火山活動、地下水の影響等)がある。

④地層処分に肉しては、現在基礎的研究は進められているが、これらの研究を更に拡大し、研究施設や成果を公開して国民の理解を得ることが必要である。

⑤また、廃り廃棄物の利益を享受している我々も高レベル放射性の問題を自分自身の問題としてとらえ、その解決に前向きな姿勢で参加すべきである。

氏名 井上正孝

(年齢 49 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

処分については、我々の世代で完結させて頂
きたい。そのうち来々ううううは、国が責任を担
って関与されたい。更には、この取組みは、
早急に実施願うたい。

(ご意見記入欄) 私は、宮城県岩沼市に住む一歳5人の会社員です。
貴会の意見発表を聞きまして、積極的に進めて頂きたいという立場
より、2つ程、意見を述べたい。

①現在の生活レベルを満足させるためには、存続力の利用、即ち、高レベル
廃棄物の発生、廃棄物は仕方のないことと思う。(例：炭酸の副産物)
この廃棄物の処分方法は、廃棄物処理法で定め、完全な責任を
負せ。我々の子孫に責任転嫁してはならぬ。大人の仕事として、前向き
に、かつ、早急に、取り組んで頂きたい。少なくとも、現時点で決められ
ることは、決めて頂きたい。(事故、変更の可能性がある)

②処分の有り方については、相当、現在以上に、国が関与すべきで、
処分、管理については、長い年月を要するので、実施主体は民間レベル
であっても、国が責任を取り、費用を、国が負担するところから、国
に責任を委ねると思う。

③現在あるものに逃げず、早急に前向きに議論を行い、
進め、このように、大いに努力を要する。